

将来展望

～地域の課題解決にむけて～

播磨臨海地域道路の計画が進行中！

- 播磨臨海地域の課題を解決するため、播磨臨海地域道路の計画を進めている
播磨臨海地域道路とは・・・神戸市西区～兵庫県太子町を結ぶ、延長約50kmの道路である。
国道2号バイパスと東西を結ぶダブルネットワークを形成することで、国道2号バイパスおよび一般道路で生じている**渋滞が緩和され、物流の効率化・交通事故の削減・観光周遊の促進**が期待される。また、**災害時に機能するネットワークも確保**される。

＜播磨臨海地域道路に期待する効果＞

製造業の活性化、投資促進

観光周遊の促進

交通事故の削減

災害に強いまちづくり

- 早期の課題解決のためには、**国道2号バイパスの老朽化対策と合わせて播磨臨海地域道路を早期整備**することが必要である
- 現在は、優先的に整備を進める「**第二神明～広畑**」間（延長約32km）の都市計画・環境アセスメントの手続きを行っている
【整備の方向性】・臨海部産業地域からの良好なアクセスルート ・自動車専用道路 ・多車線道路（4車線）

